

第 3 9 回 全日本フィールドアーチェリー選手権大会 兼 第22回世界フィールドアーチェリー選手権大会選考会 開催要項

1. 主 催 社団法人 全日本アーチェリー連盟
2. 主 管 山口県アーチェリー協会
3. 後 援 文部科学省、中国地区アーチェリー連盟、山口県教育委員会、(財)山口県体育協会
廿日市市、廿日市市教育委員会
4. 協 賛 ダイキン工業株式会社
5. 日 時 平成22年5月14日(金)～16日(日)

| | | |
|----------|---------|--------------|
| 5月14日(金) | 13:30 | 受付・用具検査・公式練習 |
| | 15:30 | 開会式 |
| 5月15日(土) | 8:30～ | 予選ラウンド |
| | 16:00ころ | 予選通過者発表 |
| 5月16日(日) | 8:30～ | 決勝ラウンド |
| | 15:30～ | 表彰式・閉会式 |

※ 進行状況により時間の変更がある

6. 会 場 佐伯国際アーチェリーランド 特設フィールドアーチェリーコース
〒738-0222 広島県廿日市市津田 500 番地 (0829)72-0437
7. 競技方法 世界選手権ラウンドに準ずる
 - ①予選ラウンドはマークドラウンド及びアンマークドを各1ユニット行う。
 - ②ベアボウ女子及びコンパウンド女子は予選ラウンド上位4人が決勝ラウンド準決勝に、他の種別は予選ラウンドの上位8人が決勝ラウンドの1回戦に進出、決勝ラウンド1回戦の上位4人が決勝ラウンドの準決勝に進出する。
8. 競技規則 2008～2009年度 (社)全日本アーチェリー連盟競技規則による。
9. 競技部門・種別 (参加人数及び表彰)
 - ①参加定員は104名とし、次の通りとする。
 - ②但し、各部門(種別)の参加申込数が定員に満たない場合は、その不足人数を他に振り当てることある。

| | ベアボウ(BB) | | リカーブ(RC) | | コンパウンド(CP) | |
|----|----------|------|----------|------|------------|------|
| | 定員 | 表彰 | 定員 | 表彰 | 定員 | 表彰 |
| 女子 | 8名 | 1位 | 24名 | 1～3位 | 8名 | 1位 |
| 男子 | 16名 | 1～3位 | 32名 | 1～3位 | 16名 | 1～3位 |

10. 参加資格
 - ①平成21年度の(社)全日本アーチェリー連盟に登録済みの者で平成22年度の登録を申請する者。
 - ②スターバッジ(フィールド)のブロンズ以上を取得していること。
 - ③11項の選考対象期間内に開催された全ア連公認競技会において、マークドラウンド1ユニット(12標的)

| 部門(種別) | BB女子 | BB男子 | RC女子 | RC男子 | CP女子 | CP男子 |
|--------|------|------|------|------|------|------|
| 得点 | 96点 | 114点 | 96点 | 114点 | 105点 | 125点 |

で次の得点を2回以上出した者。

※1ラウンド(24 標的)の競技会は、各ユニット毎に1ユニットと数え、各ユニットの区別がないときは1ラウンド(24 標的)の得点の 1/2 を1ユニット(12 標的)の得点とする。

11. 選考対象期間 平成21年4月3日(金)から平成22年4月1日(木)までとする。

12. 選考方法

- ①前年度の全日本フィールドアーチェリー選手権大会優勝者。(各種別1名)
- ②申請得点の合計得点により上位の者から選考を行う。ただし、得点合計が同点の場合、全日本選手権大会地区大会、都道府県大会の順で優先順位を決定し選考する。それでも決定しない場合は、選考委員の抽選により決定する。
- ③主管する都道府県アーチェリー協会は若干の選手を推薦できる。(各種別1名:計6名以内)
- ④本大会出場申請記録の対象とする記録会が公認申請・成績報告が正規の手続きで処理されていない場合、出場は認められない。

13. 参加費 一人7,000円

14. 申込方法

- ①前記の資格を有する者は、「出場資格申請書」に必要事項を記入して加盟団体へ申し込むこと。加盟団体は「出場資格申請総括表」を添えて一括して申し込むこと。本申請書は出場申請書を兼ねる。選考決定後の辞退はできないので注意すること。

※緊急事態により欠席する場合は、理由を明記した欠席届を加盟団体を經由して速やかに全日本アーチェリー連盟に提出すること。この場合参加費等の返金はしない。

- ②選考会議により出場選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を通知する。
- ③出場決定者は選考結果通知後1週間以内に、加盟団体より一括して下記口座に送金し、同時に「参加費納付書」を送付すること。

※参加申込先: (社)全日本アーチェリー連盟事務局 宛
〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内
TEL 03-3481-2402 FAX 03-3481-2403

※参加費振込先: 銀行口座番号 みずほ銀行渋谷支店 普通口座 79992
郵便振替00140-0-30048 名義 (社)全日本アーチェリー連盟

※申込期日 平成22年4月2日(金) 必着 (選手選考会議は翌3日(土)に開催する)

15. 宿泊、弁当

宿泊施設、弁当の手配申込は出場決定連絡時に連絡し、希望者に対しての宿泊手配は専門業者に委託します。
・送迎計画はありません。

16. その他

- ①選手は(社)全日本アーチェリー連盟会員証及びスターバッチを持参すること。
- ②出場資格申請書提出後の競技種別(部門)の変更は認めない。
- ③前記4項に記載されている日時に用具検査を受けなかった場合は棄権と見なす。
なお、あらかじめ仕事等の都合で参加不可能の場合は加盟団体を通じて連盟まで文書で連絡のこと。
- ④本大会の申込締切日近くに開催した公認競技会の記録を本大会の申請得点とする場合はFAX等による仮申請を行い、後日正式の申請を行うこと。(必ず原紙を送付のこと)
- ⑤競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負わない。
- ⑥納付した参加費、昼食代等は返還しない。

17. 選手の心構え

- ①選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。
- ②ドーピング防止について
 - [1]出場選手は競技会前 7 日間に使用した医薬品(売薬を含む)ならびに摂取したサプリメント類および摂取量のメモを携行すること。
 - [2]治療を受けた医療機関名・医師名、薬店名のメモを携行すること。
 - [3]病気・怪我等の治療のため禁止物質や禁止方法を使っている場合、TUE 申請を日本アンチ・ドーピング機構

(JADA)に提出する必要がある。疑問点は、JADA ホームページを参照、又は全日ア連事務局へ。

※TUE ⇒ 治療目的使用の適用処置 ※略式 TUE 申請は2008・12・31で廃止。

18. 個人情報の取扱いについて

- ① 使用目的は次のとおりです。
 - i 加盟団体への出場決定者選考結果通知。
 - ii 大会プログラム作成(大会プログラムは、大会関係者以外に一般及びマスメディアに公開します)
 - iii マスメディア、会場内での参加選手や観客及び加盟団体への成績表の配布並びに送付(ホームページ掲載を含む)。
 - iv 大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示。
- ② 上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得ます。
- ③ 出場資格申請書は、大会3年経過後の次の4月1日をもって廃棄処分します。(3年保存)。
- ④ その他個人情報の取扱い(プログラム作成時の印刷業者への委託等)については、本連盟個人情報保護規程に基づき行います。

19. 第22回世界フィールドアーチェリー選手権大会選考要項は別紙選考要項を参照。

- ① 代表選手・役員は自己負担金として10万円(コンパウンド20万円)を負担できる事とする。
- ② 強化合宿を予定するので参加可能なこと。(6月又は7月、二泊三日程度)
- ③ 大会期間 7月13日～7月18日(派遣期間は後日伝達:7/10～20予定)
- ⑤ 会場地 ハンガリー ブタペスト



第39回全日本フィールドアーチェリー選手権大会出場資格申請書

平成 22 年 月 日

(社)全日本アーチェリー連盟 御中

加盟団体名 _____

会 長 名 _____ 印

記載責任者 _____ 印

Tel: _____ Fax: _____

◎下記の選手を有資格者として認め、出場を申込みます。

| 登録番号 | バッチ種類 | 種類 | No. |
|-----------------|-------|------|---------------|
| フリガナ | | | 世界フィールド選手権に参加 |
| 参加選手名 | | | 希望する / 希望しない |
| 勤務先(学校)名 | | | |
| 種 別 該当欄を○で囲む | BB男子 | RC男子 | CP男子 |
| | BB女子 | RC女子 | CP女子 |

*種別 該当の種別を○で濃くはっきりと囲むこと。

*学校に勤務している場合、職種も記入すること。(例、〇〇大学職員)

◎シード申請の対象となる前年度優勝選手 (各部門優勝者)

| | | | |
|-----------|-------|-----------------------|------|
| シード 選考 | 大会開催日 | 平成21年 5月3日～5日(群馬県) | 優勝得点 |
| | 大会名 | 第38回全日本フィールドアーチェリー選手権 | 点 |
| | 主催団体名 | (社)全日本アーチェリー連盟 | |

◎参加申請の対象となる公認記録(シード選手は記入必要なし)

| | | | |
|----------|-------|----------|------|
| 競技会 ① | 大会開催日 | 平成 年 月 日 | 申請得点 |
| | 大会名 | | 点 |
| | 主催団体名 | | |

| | | | |
|----------|-------|----------|------|
| 競技会 ② | 大会開催日 | 平成 年 月 日 | 申請得点 |
| | 大会名 | | 点 |
| | 主催団体名 | | |

◎6点制による新ルールでの競技会が対象です。

◎個人情報の取り扱いは大会要項に記載していますので参照願います。

得点記録合計(①+②)

点

第22回 世界フィールドアーチェリー選手権大会（ブダペスト）選手選考要項
 （兼 第7回世界ジュニアフィールド選手権大会）

2010-2/24
 (社) 全日本アーチェリー連盟
 会長 安倍 晋三
 [公印省略]

1. 主催：社団法人 全日本アーチェリー連盟
2. 主管：山口県アーチェリー協会
3. 会場：広島県佐伯国際アーチェリーランド
4. 日時：平成22年5月14日（金）～16日（日）
5. 選考方法：決勝ラウンドに進出できる選手を選考し派遣する。
 選考基準点を超えた選手から、各種別1名を派遣する。
 - ① 第39回 全日本フィールドアーチェリー選手権大会出場者で
 世界フィールドアーチェリー選手権大会出場希望者として申込を行った選手。
 （資格申請書(申込書)の世界フィールド選手権「参加希望する」に○を記入する）
 - ② 予選ラウンドで選考基準点をクリアした選手で最終成績を対象に、別途選考委員会を開催し総合的に判断して選手及び役員を選考する。（表彰とは別に代表決定者を発表する）

予選ラウンドの基準点

| No. | 種 別 | 選考基準点 | 派遣数 | | 旧 |
|-----|----------|-------|-----|-----|-----|
| 1 | ペアボウ女子 | 242 | 1 | +2 | 240 |
| 2 | ペアボウ男子 | 298 | 1 | +3 | 295 |
| 3 | リカーブ女子 | 294 | 1 | +4 | 290 |
| 4 | リカーブ男子 | 323 | 1 | +8 | 315 |
| 5 | コンパウンド女子 | 345 | 1 | +10 | 335 |
| 6 | コンパウンド男子 | 365 | 1 | +15 | 350 |

事情によりMRK12、UMK12以下の時には別途選考基準点を考慮する。

- ③ 上記選考基準を満足し選考された選手がジュニアクラスの場合は「ジュニア」選手権に派遣をする。（本大会はジュニア選手権も同時開催され同じコースを使用する。）
 （ジュニアクラス＝参加者選手の中で高校生以下）
 - ④ 基準点に全ての種別が達しない場合には別途選考委員会で検討を行う。
6. 世界フィールドアーチェリー選手権大会日程：2010年7月13日～7月18日
 （旅行日程等は決定次第連絡する。7/10～20：予定）
7. その他参加条件について
- ① 代表決定者は別途指示する強化合宿等に参加できること。
 （6月又は7月予定 詳細は別途連絡、二泊三日程度）
 - ② 役員及び代表決定者は自己負担金として¥100,000. 負担出来る事。
 （CP部門：¥200,000.）
- ※手荷物重量が35kgを超えた分に関しては個人負担となる。

以上